

平成22年度地域密着型金融の取り組み結果

アルプス中央信用金庫

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業、新事業支援

新規創業支援資金の実績は12件50百万円でした。

(2) 経営改善支援

外部コンサルタントと職員が同行して、50先に対して企業訪問を実施し、経営者に対して経営改善指導を実施しました。

営業店毎に独自の改善指導先として、66先を対象に、経営改善指導を集中実施しました。改善計画書の作成先は、116先の内66先でした。

22年度は、116先を経営改善指導先に指定し、7.8%のランクアップ先確保が出来ました。

(3) 事業再生支援

長野県中小企業再生支援協議会からの相談持込件数は1件、実行件数1件でした。

(株)日本政策金融公庫との連携融資案件は1件、10百万円でした。

(4) 事業承継支援・ビジネスマッチング

伊那市商工会と経営者の会の合同研究会を開催しました。経営者の会研修会に講師を派遣しました。

自金庫内ビジネスマッチング情報は、225件が寄せられ80件が成約しました。成約率35.5%でした。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 不動産担保、個人保証に過度に依存しない融資への取り組み

職員の人材育成のため、全国信用金庫協会研修所の企業再生支援実践講座1名、目利き力養成講座2名を派遣しました。

流動資産担保（売債のみ）の利用実績は0件でした。

(2) 「目利き機能」の発揮に向けた取り組み

シンジケートローンは1件200百万円でした。NPO法人への融資4件9百万円でした。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域活性化に繋がる商店街活性化に向けた取組み

平成20年度からの継続事業、おもちゃ博物館を中心とした商店街活性化がきっかけとなり平成22年4月「街なか博物館」が開催され、新たにブックツーリズムを基本とする町おこしのプランがスタートしました。

経営改善支援の取り組み実績

アルプス中央信用金庫

【22年度（22年4月～23年3月）】

(単位:先数)

(単位:%)

	期初 債務者数 A	うち 経営改善支援取 組み先数				経営改善支援 取り組み率 α / A	ランクアップ率 β / α	再生計画 策定率 δ / α	
		α	α のうち期末に 債務者区分がラ ンクアップした先 数 β	α のうち期末に債 務者区分が変化し なかった先数 γ	α のうち再生計 画を策定した先数 δ				
正常先 ①	2,126	6		3	4	0.3%		66.7%	
要注意先	うち ②	492	100	8	88	58	20.3%	8.0%	58.0%
	うち ③	18	2	0	2	1	11.1%	0.0%	50.0%
破綻懸念先 ④	79	7	1	6	4	8.9%	14.3%	57.1%	
実質破綻先 ⑤	172	1	0	1	0	0.6%	0.0%	0.0%	
破綻先 ⑥	68	0	0	0	0	0.0%	-	-	
小計 (②～⑥の計)	829	110	9	97	63	13.3%	8.2%	57.3%	
合計	2,955	116	9	100	67	3.9%	7.8%	57.8%	